

前号目次 (第4巻第3・4号) 2000年3月

論 説

内山 敏典

高齢化社会における潜在需要分析 p.1

有木宗一郎

ポスト冷戦時代の後進国の経済開発方式 p.17

徳島 達朗

Amistad Revolt——「生きる力」としての言語—— p.39

佐々野謙治

W.C. ミッチェルの制度「派」経済学——T. ヴェブレンとの関連で p.53

中村 廣治

金価値規定論の古典的系譜——問題史的管見—— p.73

上野 重義

わが国農業展開の課題——食生活の洋風化と農法の視点から—— p.95

山本 盤男

地域経済統合における税制の調和の理論と課題 p.125

岡本 哲史

チリ系硝石企業の衰退と外資支配の確立——1879～1891年——(2) p.157

岡村東洋光

Joseph Rowntree's Ideas and Practice p.219

近藤 敦

居住権と正規化——立憲性質説の概要と在留特別許可の比較研究—— p.235

逢坂 充

現代の資本主義システムと実質賃金(上)——労働力の商品化から労働力の商品資本化へ—— p.283